

CJシリーズ EtherNet/IPユニット

CJ1W-EIP21/EIP21S

CSM_CJ1W-EIP21_EIP21S_DS_J_9_9

タグデータリンク容量 最大180,000CH以上の EtherNet/IPユニット

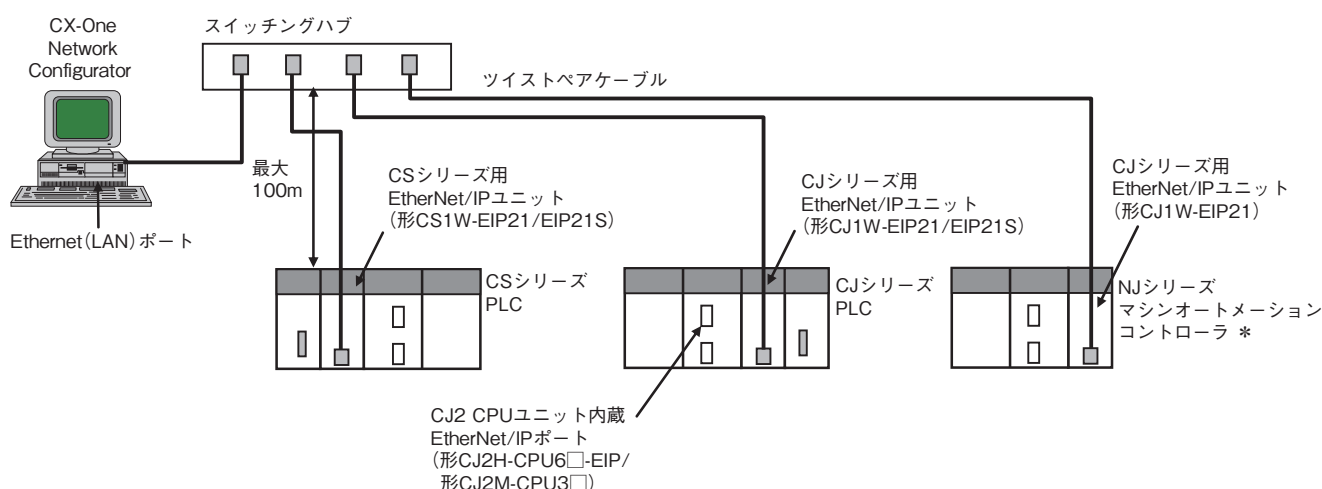
- EtherNet/IPとは、Ethernetを使用した産業用のマルチベンダネットワークです。その仕様はオープンな規格として、ODVA (Open DeviceNet Vendor Association)により管理され、さまざまな産業用機器に採用されています。
- ノード間のデータを機器間で共有する「タグデータリンク機能」と、必要時にデータを送受信する「メッセージサービス機能」があります。
- Ethernetユニットと互換のFINS/UDP、FINS/TCP、ソケットサービス機能(形CJ1W-EIP21S)まで搭載しています。
- 多様なセキュリティ機能で安全なネットワーク接続を実現します。(形CJ1W-EIP21S)

EtherNet/IP[®]

特長

- ・タグデータリンクは、コネクション設定するだけでプログラムレスで簡単に大容量のタグデータリンクが可能です。
- ・256個のコネクションを使用して、最大256ノードの間をタグデータリンクでデータ交換できます。
- ・1ノードの送受信データ容量は、最大722CH/コネクションのデータコネクションを1ユニットあたり最大256コネクションまで設定でき、送受信データを合計で最大184832CHまで可能です。(ネットワークでの容量制限はありません)
- ・コネクション単位でデータの同時性(722CHまで)を保証しています。
- ・ネットワーク中のタグデータリンク使用中に、個別のユニットにタグデータリンク設定を変更することができます。
- ・Network Configuratorでエラー診断や、豊富なステータスフラグにより、システム全体の異常をモニタ可能です。
- ・セキュア通信機能、ユーザ認証機能、ポートのオープンクローズ機能、IPパケットフィルタ機能などにより、安全なネットワーク接続を実現できます。(形CJ1W-EIP21S)

システム構成図



* 形CJ1W-EIP21をNJシリーズCPUユニットに接続するには、ユニットバージョンVer.2.1以降のEtherNet/IPユニットを使用してください。
また、CPUユニットはVer.1.01以降、Sysmac StudioはVer.1.02以降を使用してください。

CJ1W-EIP21/EIP21S

種類／標準価格

(◎印の機種は標準在庫機種です。無印（受注生産機種）の納期についてはお取引先会社にお問い合わせください。)

海外規格について
・記号については次のとおりです。U：UL、U1：UL(Class I Div 2 危険場所認定取得品)、C：CSA、UC：cULus、UC1：cULus(Class I Div 2 危険場所認定取得品)、CU：cUL、N：NK、L：ロイド、CE：EC指令。
・使用条件についてはお問い合わせください。
・形式ごとの最新の適合規格は、当社Webサイト(www.fa.omron.co.jpまたは、www.ia.omron.com)、または、当社営業担当者に確認してください。

EtherNet/IPユニット

ユニット 種類	名称	仕様			占有 号機数	消費電流(A)		形式	標準価格 (¥)	海外 規格
		通信ケーブル	通信種類	1CPU実装 可能台数		5V系	24V系			
CJ1 CPU 高性能 ユニット		ツイストペアケーブル (シールド付：STP)： カテゴリ5、5e以上	タグデータリンク機能 メッセージ通信機能	最大8台 *1	1号機分	0.41	—	◎形CJ1W-EIP21 *2	174,000	UC1、 N、L、 CE
			タグデータリンク機能 メッセージ通信機能 ソケットサービス機能			0.65		◎形CJ1W-EIP21S NEW		

*1. EtherNet/IPユニット装着はNJ CPUユニットは最大4台まで、形CJ2H-CPU□□-EIPは最大7台まで、CJ2M CPUユニットは最大2台までとなります。
*2. 形CJ1W-EIP21をNJシリーズCPUユニットに接続するには、ユニットバージョンVer.2.1以降のEtherNet/IPユニットを使用してください。
また、CPUユニットはVer.1.01以降、Sysmac StudioはVer.1.02以降を使用してください。

産業用スイッチングハブ

商品名称	形状	機能	ポート数	付属品	消費電流(A)	形式	標準価格(¥)
産業用 スイッチングハブ		優先度制御(QoS)： EtherNet/IPの制御データ優先 10/100BASE-TX、Auto-Negotiation	5	電源用コネクタ	0.07	◎形W4S1-05D	30,500

ネットワーク構成機器の推奨品

EtherNet/IPユニットを使用する場合のネットワーク構成機器には、以下の製品を推奨します。

構成機器	メーカー	形式	お問い合わせ先
スイッチングハブ	フェニックスコンタクト	FL SWITCH SFN 8TX(8ポート)	フェニックスコンタクト
	コンテック	SH8008(FIT) H(8ポート)	コンテック
	シスコシステムズ	WS-C2955T-12(12ポート)	シスコシステムズ
ツイストペアケーブル	100BASE-TX EtherNet/IP 規格準拠のケーブル		—
コネクタ (モジュラープラグ)	STPプラグ		
	バンドウイットコーポレーション日本支社	MPS588	バンドウイットコーポレーション日本支社 大阪営業所
ブーツ	通信興業	MKブーツ(IV)LB	通信興業

注1. タグデータリンクを使用するネットワークでは、必ずスイッチングハブを使用してください。
注2. リピータハブを使用してEtherNet/IPのタグデータリンク(サイクリック通信)を行うと、ネットワークの通信負荷が高まるため、コリジョン(衝突)が多数発生し、安定した通信ができなくなります。

装着可能な装置

形式	NJシステム		CJシステム (CJ1、CJ2)		CP1Hシステム	NSJシステム *1	
	CPUラック	増設ラック	CPU装置	増設装置	CP1H本体	NSJ本体	増設装置
形CJ1W-EIP21	4台 (1CPUあたり) *2		8台 (1CPUあたり)*3		2台 *4	不可	8台
形CJ1W-EIP21S	不可				不可		

*1. 受注終了品です。
*2. 形CJ1W-EIP21をNJシリーズCPUユニットに接続するには、ユニットバージョンVer.2.1以降のEtherNet/IPユニットを使用してください。
また、CPUユニットはVer.1.01以降、Sysmac StudioはVer.1.02以降を使用してください。
*3. EtherNet/IPユニット装着は形CJ2H-CPU□□-EIPは最大7台まで、CJ2M CPUユニットは最大2台までとなります。
*4. CJユニットアダプタ形CP1W-EXT01が必要です。

Sysmacは、オムロン株式会社製FA機器製品の日本及びその他の国における商標または登録商標です。
Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
EtherNet/IP™、DeviceNet™はODVAの商標です。
その他、記載されている会社名と製品名などにつきましては、各社の登録商標または商標です。

EtherNet/IPユニット仕様

項目		仕様
形式		形CJ1W-EIP21/EIP21S
タイプ		100BASE-TX/10BASE-T(ただし、100BASE-TX を推奨します。)*1
対応CPU		NJシリーズ、CJシリーズ(CJ1、CJ2)、CP1H、NSJシリーズ *2
ユニット種類		CPU高機能ユニット
装着可能位置		CPU装置または増設装置
装着可能台数 *2		NJシリーズ システム 最大4台(増設装置も含む) CJシリーズ システム、NSJシリーズ システム 最大8台(増設装置も含む) *3 CP1Hシステム 最大2台
CPUユニットでの占有エリア	CPU高機能ユニット割付リレーエリア	25CH/ユニット(1号機占有) ソフトスイッチ、ターゲットノードPLC本体運転/異常情報、ユニットステータス、通信ステータス、登録/正常ターゲットノード情報、FINS/TCP接続ステータス
	CPU高機能ユニット割付DMエリア	100CH/ユニット(1号機占有) IPアドレス表示・設定エリア
	ユーザ設定エリア	任意のI/Oメモリエリア ターゲットノードPLC本体運転/異常情報、登録/正常ターゲットノード情報
	CPU高機能ユニットシステム設定エリア	使用しない
	EtherNet/IPユニット内の不揮発性メモリ	EtherNet/IPユニット内の不揮発性メモリに設定。 注. CPU ユニット内の CPU 高機能ユニットシステム設定エリアは使用しません。この点で、Ethernetユニットと異なります。 1) ユニット設定(EtherNet/IPユニットのIPアドレス、DNSサーバ、ホスト名、伝送速度、FINS/UDP、FINS/TCP などの通信設定) 2) タグデータリンク設定(デバイスパラメータ) 3) ユーザ認証設定(形CJ1W-EIP21Sのみ) 4) 操作ログ(形CJ1W-EIP21Sのみ)
伝送仕様	媒体アクセス方式	CSMA/CD
	変調方式	ベースバンド
	伝送路形式	スター型
	伝送速度	100Mビット/s(100BASE-TX)
	伝送媒体	ツイストペアケーブル(シールド付: STP): カテゴリ5、5e以上
	伝送距離	100m(スイッチングハブとノード間の距離)
	カスケード接続数	スイッチングハブの使用において制限なし
消費電流		形CJ1W-EIP21: DC5V 410mA以下 形CJ1W-EIP21S: DC5V 650mA以下
質量		形CJ1W-EIP21: 94g以下 形CJ1W-EIP21S: 91g以下
外形寸法		31(W)×90(H)×65(D)mm
その他一般仕様		CJシリーズの一般仕様に準ずる。

*1. タグデータリンクをご使用の場合は、100BASE-TXにてお使いください。

*2. 形CJ1W-EIP21Sに対応するCPUユニットは以下のとおりです。
形CJ2H-CPU□□、形CJ2H-CPU□□-EIP、形CJ2M-CPU□□、形CJ1G-CPU4□P

*3. EtherNet/IPユニット装着は形CJ2H-CPU□□-EIPは最大7台まで、CJ2M CPUユニットは最大2台までとなります。

CJ1W-EIP21/EIP21S

通信仕様

項目			仕様		
			NJ CPUユニット装着時		CJ2 CPUユニット装着時
CIP サービス	タグデータ リンク (サイクリッ ク通信)	コネクション数	256		
		パケットインターバル (更新周期)	0.5～10,000ms(0.5ms単位) コネクションごとに設定可能 (ノード数に依存せず、設定した周期で回線上をデータ更新)		
		ユニット許容 通信帯域幅	6,000～12,000pps *1 *2 (ハートビートを含む)		
		登録可能なタグ数	256		
		タグ種別	CIO、DM、EM、HR、WR、ネットワーク変数 *3		
		1コネクション (=1タグセット) あたりのタグ数	8(タグセットにコントローラステータスを含める場合は7)		
		1ノードあたりの 最大リンクデータ サイズ (全タグの合計サイズ)	184,832CH		
		1コネクション あたりの最大 データサイズ	504バイト(252CH)または1444バイト(722CH) *4 1コネクション内でのデータの同時性は保証されます。		
		登録可能な タグセット数	256 (1コネクション=1タグセット)		
		1タグセットの 最大サイズ	722CH (タグセットにコントローラステータスを含める場合は1CH分を使用)		
		CPUユニット 1サイクルあたりに リフレッシュ可能な タグ最大数 *5	出力／送信 (CPU→EtherNet/IP)時：256 入力／受信 (EtherNet/IP→CPU)時：256		出力／送信 (CPU→EtherNet/IP)時：19 入力／受信 (EtherNet/IP→CPU)時：20 *6
		CPUユニット 1サイクルあたりに リフレッシュ可能な データサイズ *5 割付リレーエリアの レイアウトが デフォルト設定時 *7	出力／送信 (CPU→EtherNet/IP)時：6432CH 入力／受信 (EtherNet/IP→CPU)時：6432CH		出力／送信 (CPU→EtherNet/IP)時：7469CH 入力／受信 (EtherNet/IP→CPU)時：7469CH
		タグデータリンク パラメータ設定の 稼働中変更	可 *8		
		マルチキャスト パケットフィルタ 機能 *9	可		
	Explicit メッセージ	Class3 (コネクション型)	コネクション数：128		
		UCMM (非コネクション型)	同時通信可能な最大クライアント数：32 同時通信可能な最大サーバ数：32		
		CIPルーチング *10	可 CIPルーチング可能な相手ユニットは以下の通り 形CJ1W-EIP21/EIP21S、形CS1W-EIP21/EIP21S、形NJ-501-□□□□、形NJ-301-□□□□、 形CJ2H-CPU□□-EIP、形CJ2M-CPU3□		
	FINSサービス *11	FINS/UDP	不可	可	
		FINS/TCP	不可	最大16コネクション	
SNMP	エージェント	SNMPv1、SNMPv2c、SNMP trap			
	MIB	MIB-II			
EtherNet/IPコンFORMANCEテスト		形CJ1W-EIP21S：CT17 形CJ1W-EIP21：CT11			
Ethernetインタフェース		10BASE-T/100BASE-TX Auto Negotiation/固定設定			

- *1. Packet Per Secondを意味し、1秒間に処理可能な送受信パケット数を示します。
 *2. 形CJ1W-EIP21ユニットバージョンVer.3.0以降または形CJ1W-EIP21Sの場合です。
 形CJ1W-EIP21ユニットバージョンVer.2.1以前の場合は、6000ppsです。
 *3. ネットワーク変数は形NJシリーズCPU、形CJ2H-CPU6□-EIPまたは形CJ2M-CPU3□、形CJ2H-CPU6□ Ver.1.6以降、形CJ2M-CPU1□ Ver.2.2以降に装着した場合のみ使用可能です。
 *4. データサイズとして505～1444byteを使用するには、Large Forward Open(CIPオプション仕様)に対応している必要があります。CS/CJシリーズ間では使用可能ですが、他社ノードとの接続の場合、使用される機器がLarge Forward Open仕様に対応しているか確認ください。
 *5. 最大数を超える場合は、CPUユニットとのリフレッシュは複数サイクルにまたがります。
 *6. ステータスレイアウトをユーザ設定とした場合の最大数は以下のとおりとなります。

条件	出力／送信	入力／受信
形CJ1W-EIP21S	18	18
形CJ1W-EIP21	19	19

*7. ユーザ設定時の値は以下のとおりです。

		CJ1 CPUユニットに接続時		CJ2 CPUユニットに接続時	
		EIP21	EIP21S	EIP21	EIP21S
CPUユニット1サイクルあたりに リフレッシュ可能なデータサイズ	出力／送信	7405	7321	6368	6172
	入力／受信	7405	7385	6368	6236

*8. パラメータ変更時には、変更対象のEtherNet/IPユニットはリスタートしますので、ご注意ください。また、変更対象と通信していた他ノードでは、変更対象の通信がいったんタイムアウト状態になり、後に自動復帰します。

*9. EtherNet/IPユニットは、IGMPクライアントを実装しているため、IGMP Snooping対応のスイッチングハブを使用することで不要なマルチキャストパケットのフィルタリングが行えます。

*10. 形CJ1W-EIP21をNJシリーズCPUユニットに接続するには、ユニットバージョンVer.2.1以降のEtherNet/IPユニットを使用してください。

また、CPUユニットはVer.1.01以降、Sysmac StudioはVer.1.02以降を使用してください。

*11. EtherNet/IPユニットは、下記に示すTCP/UDPポート番号を使用します。TCP内、UDP内で使用するポート番号が重複しないように設定してください。

サービス	種別		ポート番号		補足	
	CJ1/CJ2 CPUユニット装着時	NJ CPUユニット装着時	CJ1/CJ2 CPUユニット装着時	NJ CPUユニット装着時	CJ1/CJ2 CPUユニット装着時	NJ CPUユニット装着時
システムで使用	—	UDP	—	2223、2224	固定値	
タグデータリンク	UDP		2222			
Class3、UCMM	TCP/UDP		44818			
DNS	UDP		53			
BOOTP クライアント	—	UDP	—	68		
Secure Comm	TCP	—	443	—	固定値(形CJ1W-EIP21Sのみ)	
FINS/UDPサービス	UDP	—	9600	—	CX-Programmerのユ ニット設定で変更可 能	Sysmac Studio のユ ニット設定で変更可 能
FINS/TCPサービス	TCP	—	9600	—		
FTP	TCP		20、21	21		
SNTP	UDP		123			
SNMP	UDP		161			
SNMPトラップ	UDP		162			

CJ1W-EIP21/EIP21S

ユニットバージョンと周辺ツール

EtherNet/IPユニットのユニット設定には、以下に記載したバージョンのSysmac Studio、CX-Programmer、Network Configuratorを使用します。

○：使用可能、×：使用不可

CJ1W-EIP21	Sysmac Studio *1		CX-Programmer *2			Network Configurator for EtherNet/IP	
	Ver.1.01以前	Ver.1.02以降	Ver.7.1以前	Ver.8.0以降	Ver.8.02以降	Ver.3.40以前	Ver.3.50以降
Ver.1.0	×	×	×	○ *3	○	○	○
Ver.2.0	×	×	×	○	○	○	○
Ver.2.1	×	○	×	○	○	×	○
Ver.3.0 *4	×	○	×	○	○	×	○

CJ1W-EIP21S	CX-Programmer *2		Network Configurator for EtherNet/IP		EIP21Sユーザ管理ツール
	Ver.9.76以前	Ver.9.78以降	Ver.3.72以前	Ver.3.73以降	Ver.1.00以降
Ver.1.0	×	○	×	○	○

- *1. 形NJシリーズCPUユニットとの接続時のみ使用可能です。
- *2. 形CJ1/CJ2シリーズCPUユニットとの接続時のみ使用可能です。
- *3. CX-One Ver.3.□□の共通モジュールの最新版をインストールする必要があります。
- *4. Ver.3.0をご使用の場合は、Sysmac Studio の2014年11月以降のオートアップデートを実施する必要があります。

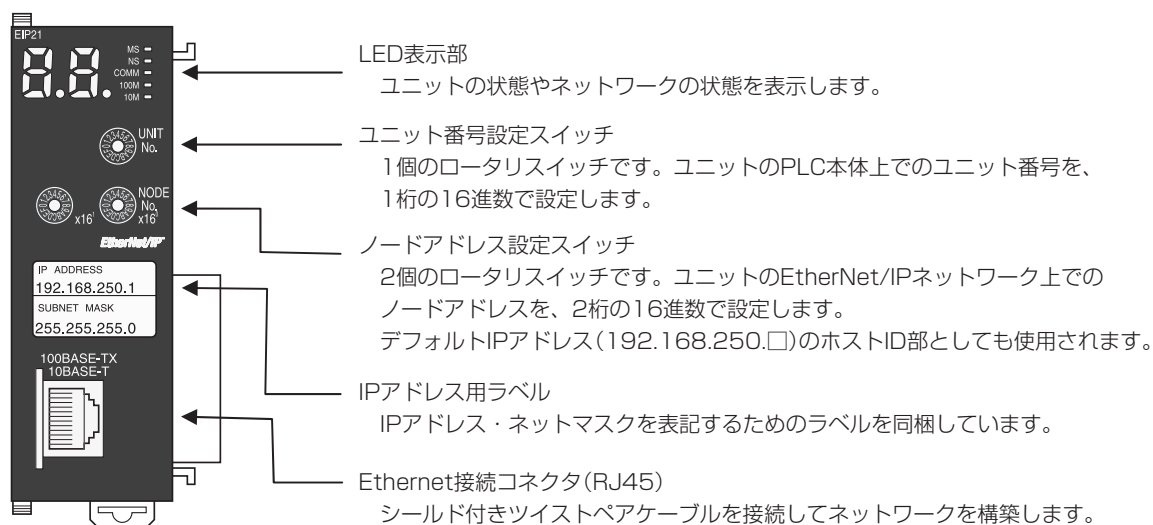
設定ツール(Network Configurator)の仕様

EtherNet/IPユニットを使用するには、専用の設定ツール、Network Configurator Ver.3.0以降が必要となります。下記にNetwork Configuratorのおもな仕様を示します。

項目		仕様		
動作環境	ハードウェア	パソコン：IBM PC/AT互換機 CPU：Pentium300MHz以上 (PentiumⅢ 1GHz以上を推奨) メモリ：256Mバイト以上 ハードディスク：200Mバイト以上の空きエリア モニタ：SVGA (800×600ピクセル)以上 CD-ROMドライブまたはDVDドライブ：1台以上		
	OS	Windows XP (Service Pack3 以降、32bit版) /Windows Vista (32bit版/64bit版) / Windows 7 (32bit版/64bit版) / Windows 8 (32bit版/64bit版) / Windows 8.1 (32bit版/64bit版)		
ネットワークへの 接続方法		CS/CJ (CJ1) シリーズ	CJ (CJ2) シリーズ	NJシリーズ
	シリアルI/F経由	CPUユニットのペリフェラル/ RS-232Cポート	CPUユニットのUSB/RS-232Cポート	CPUユニットのUSBポート
	Ethernet I/F経由	EtherNet/IPユニットのEthernetポート	CPUユニットのEtherNet/IPポート EtherNet/IPユニットのEthernetポート	
ネットワーク上の位置づけ		1ノードアドレスを占有 (EtherNet/IPネットワークに直接接続のときのみ)		
ネットワークへの 接続可能台数		1台／1ネットワーク (同一システムで複数のコンフィグレータを使用不可)		
おもな機能	ネットワーク 管理機能	・オンライン／オフラインに関わらず、ネットワーク構成の作成・編集を行うことができます。 ・ネットワーク構成は、ファイルあるいはネットワークから読み出すことができます。		
	コンフィグレーション 機能	Network Configuratorで使用する、EDSファイルのインストールや削除を行うことができます。		
作成可能なファイル		コンフィグレータネットワーク構成ファイル (*.ncf)		

外部インタフェース

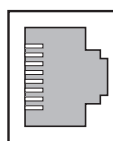
形CJ1W-EIP21/EIP21S



Ethernet接続コネクタ

Ethernetのツイストペアケーブルを接続するコネクタです。

- ・電気的特性：IEEE802.3規格に準拠
- ・コネクタ機構：RJ45の8ピン・モジュラ・コネクタ(ISO 8877準拠)



ピン番号	信号名称	略称	信号方向
1	送信データ+	TD+	出力
2	送信データ-	TD-	出力
3	受信データ+	RD+	入力
4	未使用	—	—
5	未使用	—	—
6	受信データ-	RD-	入力
7	未使用	—	—
8	未使用	—	—
コネクタフード	保安用接地	FG	—

CJ1W-EIP21/EIP21S

EtherNet/IPおよびEthernetの機能比較

○：サポート有り、×：サポート無し

項目	形CJ1W-EIP21S EtherNet/IP ユニット	形CJ1W-EIP21 EtherNet/IPユニット			NJシリーズ CPUユニット内蔵 EtherNet/IPポート	CJシリーズ Ethernet ユニット
		ユニットVer.1.0	ユニットVer.2.0	ユニットVer.2.1 ユニットVer.3.0		
タグデータリンク通信サービス	○	○	○	○	○	×
CIPメッセージ通信サービス	○	○	○	○	○	×
FINS/UDPサービス	○	○	○	○	○	○
FINS/TCPサービス	○	○	○	○	○	○
ソケットサービス	○	×	×	×	○	○
ファイル転送(FTP)	○	×	○	○	○	○
メール送受信	×	×	×	×	×	○
WEB機能	×	×	×	×	×	○
PLC内蔵時計の自動調整	○	×	○	○	○	○
簡易バックアップ	○	○	○	○	×	○
異常履歴	○	○	○	○	○ *1	○
PINGコマンド応答	○	○	○	○	○	○
SNMP/SNMPトラップ	○	×	○	○	○	×
IPアドレスCIDR機能	○	×	○	○	○	○ *2
CX-OneからのEtherNet/IPによる オンライン接続	○	×	○	○	×	×
CX-OneからのEthernet(FINS)による オンライン接続	○	○	○	○	×	○
Network Configuratorからの EtherNet/IPによるオンライン接続	○	○	○	○	○	×
NJシリーズCPUユニットへの装着	×	×	×	○ *3	—	×
セキュア通信機能	○	×	×	×	×	×
ユーザ認証機能	○	×	×	×	×	×
ポートのオープン/クローズ機能	○	×	×	×	×	×
IPパケットフィルタ機能	○	×	×	×	×	×
操作ログ機能	○	×	×	×	×	×

*1. 内蔵EtherNet/IPではイベントログを示します。

*2. ユニットVer.1.5以降で対応した機能です。

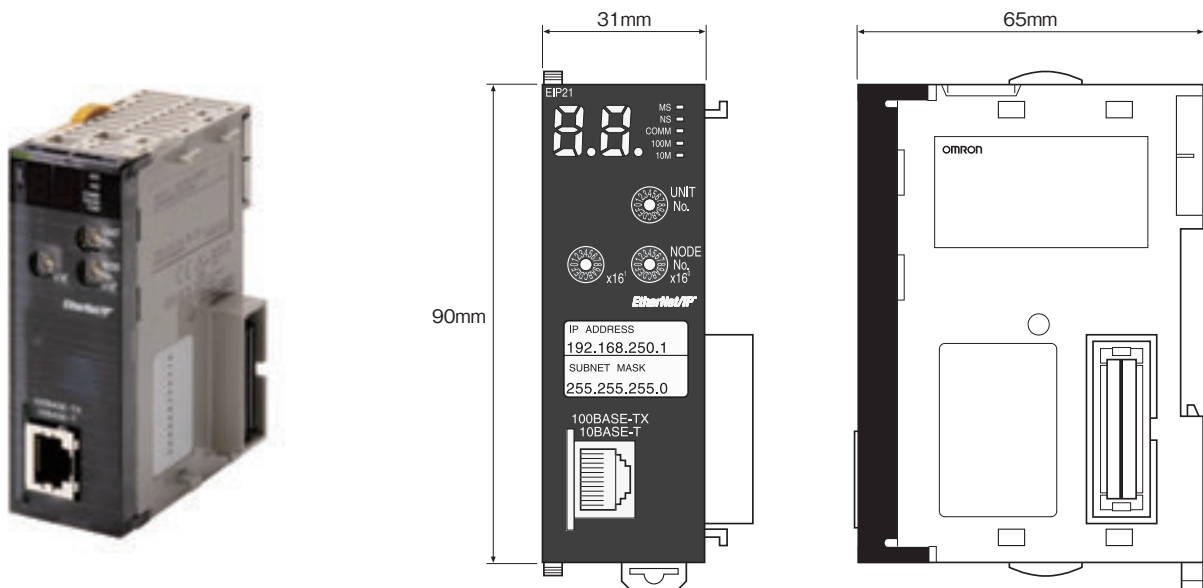
*3. EtherNet/IPユニット経由でCPUユニットに接続する場合、以下の機能は使用できません。

- ・Sysmac Studio(Network Configurator除く)からのCPUユニットへのオンライン接続
- ・NSシリーズ表示器のトラブルシュータ機能

外形寸法

(単位：mm)

形CJ1W-EIP21/EIP21S



関連マニュアル

Man.No	形式	マニュアル名称	用途	内容
SBCD-342	形CS1W-EIP21 形CJ1W-EIP21 形CJ2H-CPU□□-EIP 形CJ2M-CPU3□ 形CS1W-EIP21S 形CJ1W-EIP21S	EtherNet/IPユニット ユーザーズマニュアル	EtherNet/IPユニット を使用するとき	EtherNet/IPユニットに関して記述しています。 基本設定、タグデータリンク、FINS通信について記述 しています。 FINS通信サービス機能を使用するCS/CJシリーズCPU ユニット宛のFINSコマンドの詳細については、通信コ マンドリファレンス(SBCA-304)を参照してください。 FINS通信の上位アプリケーション作成については、 Ethernetユニット ユーザーズマニュアル・アプリケー ション構築編(SBCD-330)を参照してください。
SBCD-355	形CJ1W-EIP21	CJシリーズEtherNet/IPユニット ユーザーズマニュアル NJシリーズ接続編	EtherNet/IPユニット を使用するとき	EtherNet/IPユニットをNJ CPUユニットに接続して使 用する場合について説明します。 基本設定、タグデータリンク、その他の機能について 記述しています。 NJシリーズ CPUユニット ユーザーズマニュアル ハー ドウェア編(SBCA-466)/ソフトウェア編(SBCA-467)/ Sysmac Studio Version 1 オペレーションマニュアル (SBCA-470)と併せて使用してください。
SBCD-330	形CS1W-ETN21 形CJ1W-ETN21	Ethernetユニット ユーザーズマニュアル アプリケーション構築編	Ethernetユニットを使 用するとき	メール送信機能、メール受信機能、ソケットサービ ス機能、時計情報自動調節機能、FTPサーバ機能、FINS 通信の上位アプリケーション作成について記述してい ます。
SBCA-304	形CS1G/H-CPU□□H 形CS1G/H-CPU□□-V1 形CS1W-SCU21-V1 形CS1W-SCB21-V1/41-V1 形CJ1G/H-CPU□□H 形CJ1G-CPU□□ 形CJ1W-SCU21/41	CS/CJシリーズ通信コマンド リファレンスマニュアル	CS/CJ シリーズCPU ユニット宛通信コマ ンドの詳細について知り たいとき	CS/CJシリーズCPUユニット宛の 1) Cモードコマンドおよび 2) FINSコマンドの詳細について説明しています。
SBCA-346	形CXONE-AL□□D-V□	CX-One セットアップマニュアル	Windows/パソコン用FA 統合ツールパッケー ジのセットアップ方法や 動作環境について知り たいとき	CX-Oneのセットアップ方法について説明しています。

オムロン商品ご購入のお客様へ

ご承諾事項

平素はオムロン株式会社(以下「当社」)の商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

「当社商品」のご購入について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。ご承諾のうえご注文ください。

1. 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- (1) 「当社商品」: 「当社」の F A システム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- (2) 「カタログ等」: 「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものを含みます。
- (3) 「利用条件等」: 「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- (4) 「お客様用途」: 「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み又は利用を含みます。
- (5) 「適合性等」: 「お客様用途」での「当社商品」の (a) 適合性、(b) 動作、(c) 第三者の知的財産の非侵害、(d) 法令の遵守および (e) 各種規格の遵守

2. 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- (1) 定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- (2) 参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- (3) 利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- (4) 「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

3. ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- (1) 定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- (2) お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。
「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- (3) 「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- (4) 「当社商品」をご使用の際には、(i) 定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii) 「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii) 利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv) 「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- (5) 「当社」は DDoS 攻撃 (分散型 DoS 攻撃)、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。
お客様ご自身にて、(i) アンチウイルス保護、(ii) データ入出力、(iii) 紛失データの復元、(iv) 「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、(v) 「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

- (6) 「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。
 - (a) 高い安全性が必要とされる用途 (例: 原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)
 - (b) 高い信頼性が必要な用途 (例: ガス・水道・電気等の供給システム、24 時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)
 - (c) 厳しい条件または環境での用途 (例: 屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)
 - (d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途
- (7) 上記 3. (6) (a) から (d) に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車 (二輪車含む。以下同じ) 向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

4. 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

- (1) 保証期間 ご購入後 1 年間といたします。
(ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。)
- (2) 保証内容 故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。
 - (a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理
(ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。)
 - (b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供
- (3) 保証対象外 故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。
 - (a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用
 - (b) 「利用条件等」から外れたご利用
 - (c) 本ご承諾事項 3. ご利用にあたってのご注意 に反するご利用
 - (d) 「当社」以外による改造、修理による場合
 - (e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
 - (f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因
 - (g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因 (天災等の不可抗力を含む)

5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

6. 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規制に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

- ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容については、本誌またはユーザーズマニュアルに掲載しております。
- 本誌にご使用上の注意事項等の掲載がない場合は、ユーザーズマニュアルのご使用上の注意事項等を必ずお読みください。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先

お客様
相談室

**0120-919-066**
携帯電話・IP 電話などではご利用いただけませんので、右記の電話番号へおかけください。
受付時間: 9:00~19:00 (12/31~1/3 を除く)

**055-982-5015**
(通話料がかかります)

**オムロンFAクイックチャット**
www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/
技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Web メンバース限定)
受付時間: 平日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)
※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ:

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。
オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Web ページでご案内しています。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。

www.fa.omron.co.jp

緊急時のご購入にもご利用ください。